

月曜日
29

きょうのみことば

出 26 : 1 ~ 14

幕屋を十枚の幕で造らなければならない。
すなわち、撚り糸で織った亜麻布、青色、紫色、緋色の撚り糸で作し、巧みな細工でそれにケルビムを織り出さなければならない(1)

福音で幕屋を作ろう

神様はイスラエルの民に、幕屋を作りなさいと命じられました。とても細かく、どのように作らなければならないのかも知らせてくださいました。なぜ、幕屋を作りなさいと言われたのでしょうか。

最初に、福音を絶対にのがさないようにするためです。福音が薄くなれば、いつも災いが近づきました。それで、幕屋を作って次世代にと伝えてしまわないように福音を話し、福音をのがさないようにしなさいという意味で作りなさいとおっしゃったのです。

二つ目、福音を味わう最高の生活を送るようになるためです。なやみがなくて楽しい時だけでなく、大変でむずかしい日々を最高の祝福の日々にするためには、神様のみことばで力を受ける幕屋が必要なのです。

三つ目、最高の挑戦をするためです。世界福音化のために RUTC で挑戦しなければ、暗やみの文化、災い、呪いを止めることはできません。それでレムナントは RUTC のためにいっしょに祈って、物質で献身しなければなりません。

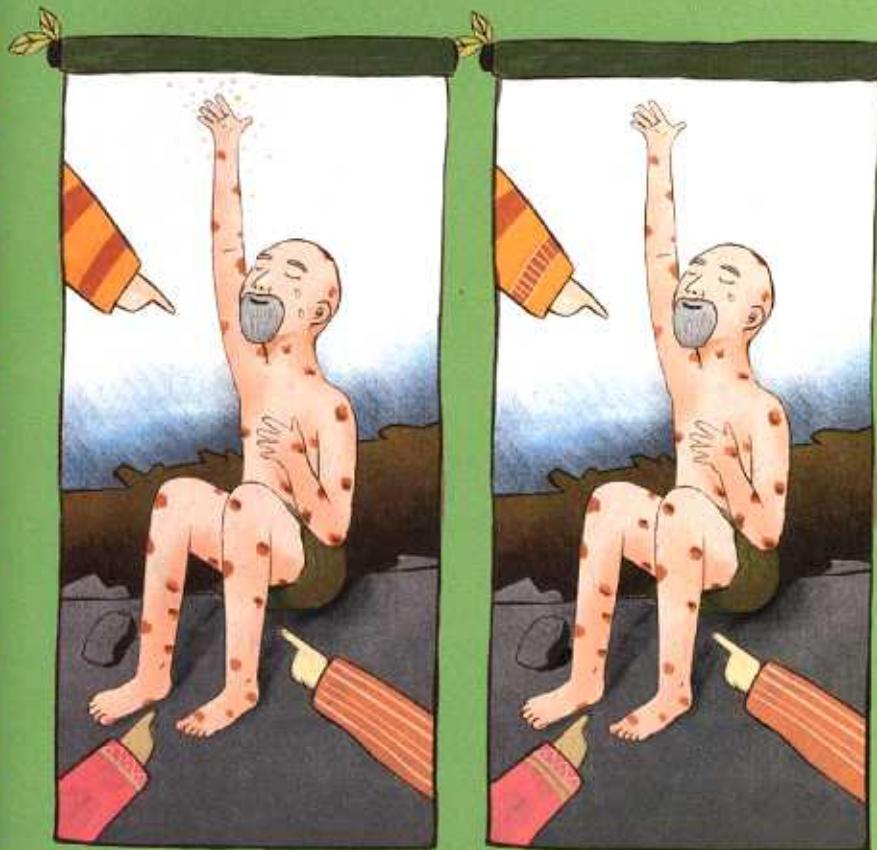
みなさんは、自分だけの幕屋がありますか。ないなら、福音を絶対にのがさないで、最高に味わえる自分だけの幕屋を作ってみましょう。そこは、自分の部屋のこともあり、教会のときもあり、学校でもよいのです。そこで神様を見上げながら、神様と方向を合わせていきましょう。

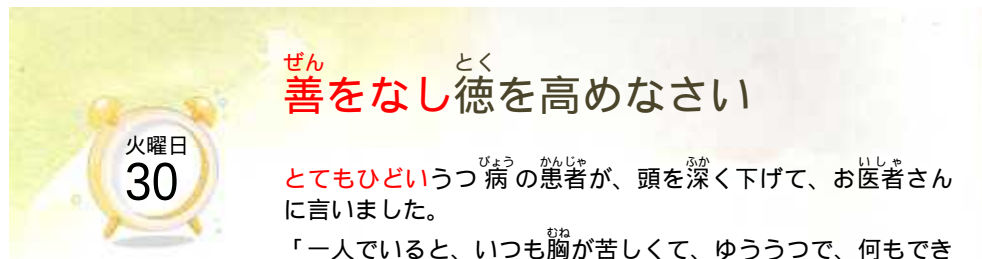
福音のゆえに、小さな献身をするレムナントには、かならずなっていく未来の祝福が約束されていることを信じます。ただ福音と、ただ祈りと、ただ勉強を味わうように、今日を最高にするチャンスをくださるイエスさまのお名前によってお祈りします。アーメン

★定刻祈りの点検：昼 12 時 □—教会のために祈りましょう。夜 9 時—RUTC のために祈りましょう

ヨブの忍耐

ヨブは、大きな難の中でもけって口で罪をおかしてませんでした。奥さんからばかにされ、友だちと小さな子どもにもばかにされたのですが、けってだまされませんでした。ちりと灰の中で泣きながら神様に悔い改めて、神様に栄光をささげるヨブの姿の絵の中に 7 つのちがう部分をさがしてください。





ぜんとく 善をなし徳を高めなさい

とてもひどい**びょう**病の患者が、頭を深く下げて、お**いしや**医者に言いました。

「一人でいると、いつも胸が苦しくて、ゆううつで、何もできません」

「そのようなときは、チャーリー・チャップリンの**えいが**映画を見なさい。どれくらい**わら**笑わせてくれるかわかりません」

すると、患者は頭を上げて医者をながめました。

「**わたし**がその映画のチャーリー・チャップリンです」

世の中の多くの**ひとびと**人々が**しあわ**幸**せ**を求めようと思っています。だが**しあわ**幸**せ**を求めようとすればするほど、さらに不幸になります。レムナントのみなさん、どうすればよいのでしょうか。

足の骨が折れたら、ギブスをすればよいでしょう。しかし、神様をはなれたから来た不幸の病気は、**くすり**薬を飲んでも、ギブスをして、よくなりません。ただイエス様だけがなおせます。イエス様はを主人として告白すれば、すべての傷と問題がいやされるようになります。

レムナントのみなさん、イエス・キリストのお名前**ぜん**で善をなし、**とく**徳を高めてください。どのようにしたらよいのでしょうか。イエス様を心の中に主人としておむかえすれば、すべての問題が解決されるという**じじつ**事実を人々に知らせればよいのです。それがまさにレムナントの本分です。

きょうのみことば
ローマ 15 : 1 ~ 13

わたしたち力のある者は、
力のない人たちの

弱さをになうべきです。

自分を喜ばせるべき
ではありません。

わたしたちはひとりひとり、
隣人を喜ばせ、その徳を
高め、その人の益と
なるようにすべきです
(1~2)

24 時間、祈りで今日を生きて行きたいです。今日、最高の祝福を味わうことができるように恵みをあたえてください。今日も神様に栄光をささげる最高の献身をすることができるよう、私に力をあたえてくださるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

定刻祈りの点検：昼 12 時 □ 教会のために祈りましょう。夜 9 時 — RUTC のために祈りましょう

心の 中の**しんじつ**真実を表現する **はいゆう**「ミュージカル俳優」

新学期がはじまりますね。こんにちは！**きしや**チャン・ミラ記者です。今日、紹介する職業は、ミュージカル俳優です。さあ、ではいっしょに舞台の上にあがってみましょう。

まず、自己紹介といっしょにどんな職業なのか紹介してください。

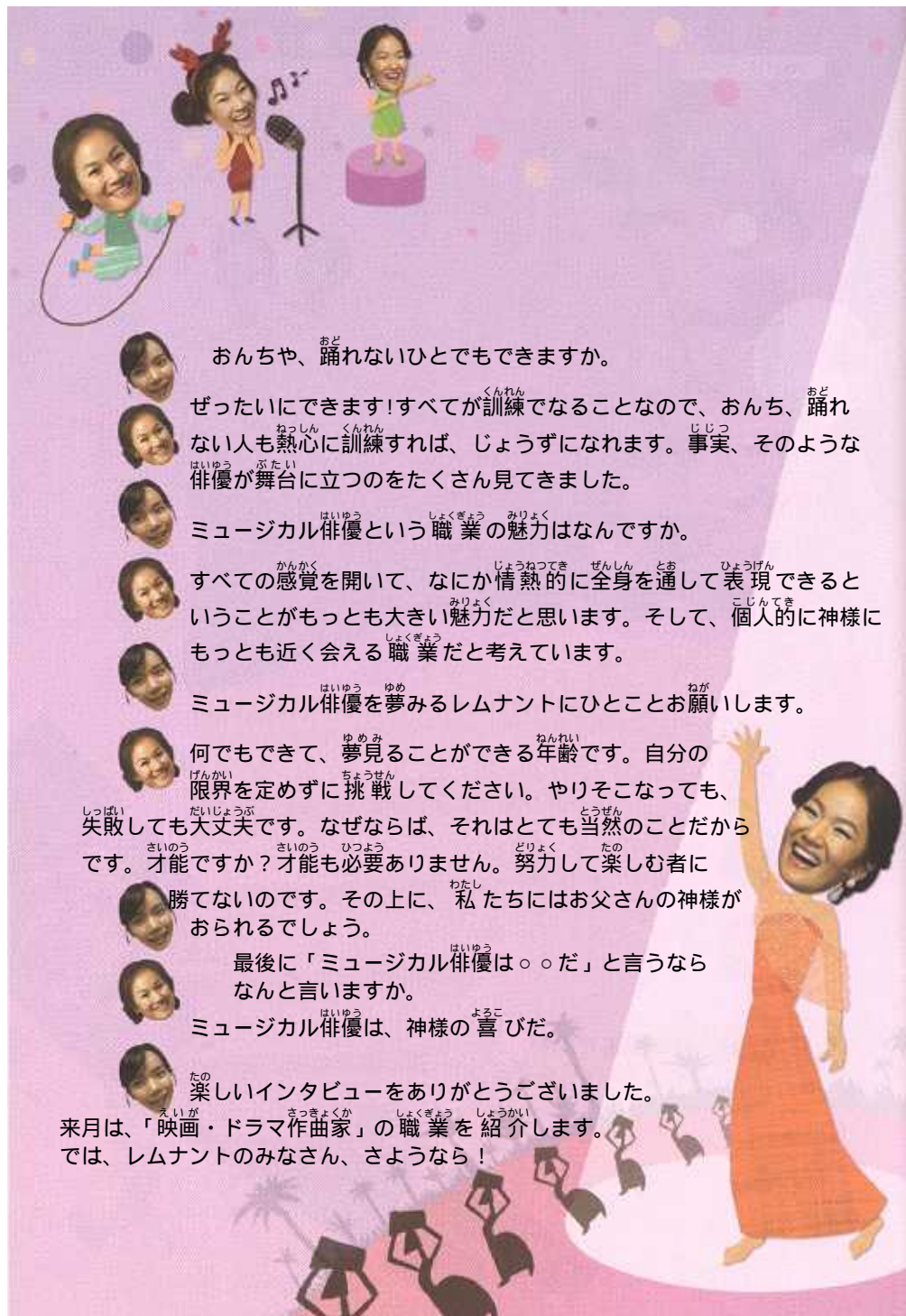
お会いできて、うれしいです。レムナントのみなさん！ミュージカル俳優の**はいゆう**ムン・ヘヨンです。**せいがく**音楽を専攻して 98 年からミュージカルを始めました。契約の旅程からアイダ、ブルックリン、シングシングシング、ハトラク・カフェ、ワイキキ・ブラザーズなど、多くの作品を通して舞台に立っています。

舞台にあがるまでにある過程をおしえてください。

ひとつの作品を舞台に上げるまでは、本当に多くの時間と人々が動員されます。オーディションを経て、やくにかけ**れんしゅうきかん**練習期間を終えたあと、公演会場に立って、何回かリハーサルをして、公演します。

歌と踊りは、基本でしょうが、その他にどんな能力が必要ですか。

踊りと歌よりさらに必要なことは**しんじつ**真実な心からでてくる演技です。完全に**しんじつ**真実に心で感じて表現しなければ、どこのだれにも感動をあたえることができないからです。それは、うそになるから、



おんちや、踊れないひとでもできますか。

ぜったいにできます!すべてが訓練でなることなので、おんち、踊れない人も熱心に訓練すれば、じょうずになれます。事実、そのような俳優が舞台上立つのをたくさん見てきました。

ミュージカル俳優という職業の魅力はなんですか。

すべての感覚を開いて、なにか情熱的に全身を通して表現できるといことがもっとも大きい魅力だと思います。そして、個人的に神様にもっとも近く会える職業だと考えています。

ミュージカル俳優を夢みるレムナントにひとことお願いします。

何でもできて、夢見ることができる年齢です。自分の限界を定めずに挑戦してください。やりそこなっても、失敗しても大丈夫です。なぜならば、それはとても当然のことだからです。才能ですか?才能も必要ありません。努力して楽しむ者に

勝てないのです。その上に、私たちにはお父さんの神様が

最後に「ミュージカル俳優は。だ」と言うなら

ミュージカル俳優は、神様の喜びだ。

楽しいインタビューをありがとうございました。

来月は、「映画・ドラマ作曲家」の職業を紹介します。
では、レムナントのみなさん、さようなら!

神様の答えと私の感謝

水曜日
31

きょうのみことば

テモテ 2:1~7

そこで、わが子よ。
キリスト・イエスにある
恵みによって強くなり
なさい。多くの証人の
前で私から聞いたことを、
他の人にも教える力の
ある忠実な人たちに
ゆだねなさい(1~2)

うそをついたり、まちがいをしたら、私の中におられるイエス様がはなれて行かれるのでしょうか。礼拝もささげないで、祈りもあまりせず、伝道に無関心ならば、また悪魔の子にもなるのでしょうか。

一度、救われた人は、もう二度と悪魔の子にもはなれません。当然味わう祝福をみなのがしてしまうから、それが残念なだけです。

良い両親と立派な家系の背景を持っていても、福音にあって感謝をなくせば、過去が大きな障害物になります。今日私にあたえられたことに感謝することができないならば、未来の希望が消えます。未来に向かったビジョンに対して感謝がたりないならば、けっして次の世代が力を受けることができません。

みなさんは、昨日と今日と明日に対する真の感謝がありますか。福音の中にあるすべてをにぎって信仰で祈れば、いのちが生かされて、私は伝道の答えと証拠を豊かに味わうことができます。

神様は、時代ごとに福音を伝える伝道者を準備されました。特別に、伝道弟子であるレムナントである私と呼ばれました。私が熱心に福音を伝えるのではなく、神様が福音が伝えられるように作っておられます。それで、福音を伝える者として呼ばれたことに対する感謝が先に伝えられなければなりません。いつでも、どこでも、福音のために最高に感謝するレムナントになるという決断が、もっとも美しくて光る献身です。

私の過去と現在と未来をすべてごぞんじの神様に祈りをささげます。福音の根を深くおろして、神様に感謝する生活をするすてきなレムナントになるように、祝福してください。

イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

✪ 定刻祈りの点検：昼 12 時 □ — 教会のために祈りましょう。夜 9 時 — RUTC のために祈りましょう